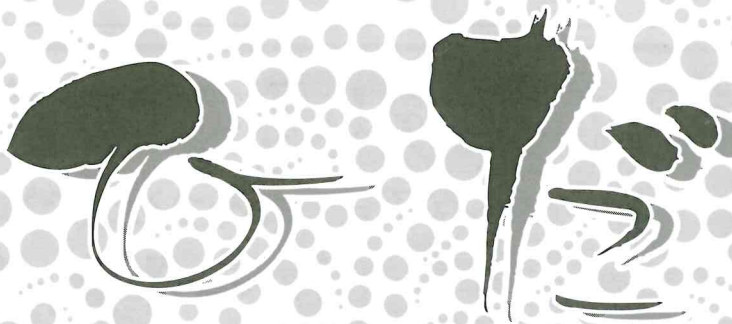


# 社協だより

# 福祉



NO.71 平成26年12月1日発行

■発行/飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号  
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net



飛騨市社協 検索

\*この機関紙は、赤い羽根協同募金の配分により発行しています。 ひだ<sup>しゅ</sup>守ちゃん



10月30日(木)にMプラザで行われたたふれあい交流会の様子 (関連5ページ)

## 今月の 内容

依頼	歳末たすけあい募金	2
報告	宮川地区・河合地区イベント募金	3
トピックス	エンディングノート講座等	4~5
お知らせ	カフェワゴンにいらっしゃい	6
報告	健康と福祉のつどい/岐阜県社会福祉大会	7
お知らせ	教育支援資金/日常生活自立支援事業	8
	各種相談事業一覧	9
募集	チェアスキーボランティア等	10~11
報告	寄付御礼等	12

# 歳末たすけあい募金にご協力をお願いします

「みんなでささえあうあったかい地域づくり」

＜期間＞ 12月1日～12月31日

平成26年度 飛騨市の目標額

## 3,860,000円

(平成25年度募金総額 3,859,423円)

歳末たすけあい運動は、新たな年を迎えるこの時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て実施する運動です。飛騨市内では、母子父子世帯、障がい児者と同居の世帯等への激励金の配布や、地域の高齢者福祉事業などに充てられます。

本年も、12月から、市内各地で民生委員児童委員等による街頭募金を展開します。皆様の温かいご協力をお願いいたします。



お問い合わせ先

岐阜県共同募金会飛騨市支会

(飛騨市社会福祉協議会内) TEL0577-73-3214

教えてひだ守ちゃん

## 歳末たすけあい運動の 歴史について



歳末たすけあい募金は、共同募金会の事業です。共同募金会での募金活動は大きく分けて、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金、災害募金（義援金）の3つとなっております。歳末たすけあい運動の歴史は、明治末期までさかのぼります。日露戦争後の貧困と闘う家庭を慰問激励しようというのが、始まりといわれています。

第二次大戦後、混乱した社会経済状態の中で、戦災者、引揚者、傷病軍人、失業者など、助けを必要とする多くの人々があり、その日常生活は非常に悲惨でした。このため、政府の提唱で、「国民たすけあい運動」を展開しようという計画が進められたのです。

そのような中で、日本の地域社会においては、さりげない見守りや困っている人の話を聞いたりしながら、必要とするものを地域で補ってきました。

年の暮れに生活に苦しんでいる方や、ひとり暮らしのお年寄りが、明るくお正月を迎えられるように始まった支援活動は、現在では“みんなでささえあうあったかい地域づくり”を目指す活動として受け継がれています。

## イベント募金 宮川町文化祭 河合町文化祭

10月1日から赤い羽根共同募金運動が展開されています。

この募金運動の一環として、10月26日(日)に宮川町文化祭において宮川地区民生委員児童委員協議会によるイベント募金を行いました。

また、11月16日(日)には、“いい人 いい村 いい気分”「飛騨かわい いなか～にばる 2014」において河合地区民生委員児童委員協議会によるイベント募金が行われました。どちらの地区でも文化祭に訪れた多くの方々から温かい募金をいただきました。

皆様からの貴重な浄財は、平成27年度の県内の福祉施設や福祉事業、飛騨市社会福祉協議会の事業に配分されます。温かいご協力をありがとうございました。



宮川町イベント募金



河合町イベント募金

10月1日より全国一斉に始まった赤い羽根共同募金運動に伴い、会社やお店などで募金箱の設置にご協力いただけるところを募集したところ、現在、下記の5店舗にて募金箱の設置にご協力いただいております。ありがとうございます。



(株)カマケン

### 赤い羽根共同募金



くらつぼ酒店



(株)常茂恵



パティスリー マツキ



ゆうわーくはうす



# トピックス



## エンディングノート講座

これからの人生を自分らしく

11月5日(水)にエンディングノート書き方講座を開催し、39名の方が受講されました。遺品整理士の方4名を講師としてお招きし、遺品整理の内容やエンディングノートの書き方の説明を通して、終末期までの自身のやりたいことや、終末を迎えた後に伝えたいことなどを考えていただく機会となりました。



これまで、遺品整理については身内の方で行われてきましたが、財産分与、ひとりぐらしの増加等を理由に遺品整理士にお願いすることが増えているそうです。財産になるもの、思い出の品、処分するものなどの確に仕分けをお手伝いしていただけるそうです。

エンディングノートは、記入することで、財産や証書など、残された方たちが探したり、困ったりしないように記録をしておくと同時に、存命中にやっておきたいことや、葬儀方法についての希望、伝えたいメッセージなどを記録しておくそうです。また、エンディングノートを記入するにあたって家族で話し合うことで家族の絆を確かめ合ったりとコミュニケーションツールとしても活用できます。

会場では、グループごとに存命中にやっておきたいことなどを話し合いながら、エンディングノートを実際に記入していただき、終末期について見つめなおす良い機会になったと思います。この講座は、共同募金会の配分金を活用して実施いたしました。

## 第1回介護支援講座 老い支度講座開催

～上手に老いるための準備運動をしませんか～

11月6日(木)に古川町総合会館にて「老い支度講座」を開催しました。飛騨市でも支え手世代の人口減少が心配される中で、いかにゴールの直前まで支え手側でいられるか、人生のゴールから逆算して今を考え、いかに不健康期間を短くできるかが重要となります。

一方で、認知症になっても良いケアが得られるように、上手に老いるための自己点検ノートを活用しながら「介護され上手」を目指し、認知症の人の気持ちに関する知識を教えることや周りの人にも自分をよく知って貰うため人生申告書を作成しておく準備も必要となります。また、毎日用事があること、自分に役割があることは、生きる張り合いにもなり生活に刺激を与え認知症の予防にも効果的です。良き人生のゴールに向けて普段の体調管理と精神活動を実践し、「健康寿命日記」「人生申告表」を作成してほしいと話されました。





# トピックス



## 伊勢湾ランチバイキングクルーズ

親子いきいきふれあい事業「親子お楽しみ会」

飛騨市より委託を受け、保育園児から中学生までのお子さんをお持ちのひとり親家庭を対象に日帰りバス旅行を実施し、17世帯43名の方に参加いただきました。10月25日に、名古屋フェリー埠頭から太平洋フェリー「きそ」に乗船し、ランチバイキングや大道芸ショーの観賞、ビンゴ大会への参加、展望浴場での入浴、デッキの散策等を親子や友達同士で楽しみました。

今回は初めて秋に実施しましたが、天気にも恵まれ、思い思いに船内を探検している間に3時間程のクルージングはあっという間に終り、大きな船、大きな海、大きな空を存分に感じる一日となりました。



## ふれあい交流会

10月30日(休)、Mプラザにおいて、一人暮らし高齢者12名の方が参加され、「ふれあい交流会」を開催しました。午前中は、神岡春慶館 石橋祥二さんから、銘々皿づくりを教えていただき、絵付けをしました。また、午後からは、入浴とレクリエーションをしました。参加された方は、「漆についての話も聞けたり、参加者全員と話すことが出来、楽しかった。」「漆塗りされた皿が届くのが楽しみ。」と話しておられ、少人数の参加ではありましたが、皆さんが楽しい一日を過ごされました。



## 神岡地区近隣見守りネットワークブロック別研修会

神岡町では、8月から10月にかけて「一人暮らし高齢者等を地域みんなで見守ろう!」と神岡地区民生委員・児童委員、福祉協力員を中心に、自治会区長や消防団関係者を含めた約200名の関係者が、9ブロックに分かれて研修会を開催しました。各会場では、福祉制度について行政や社協から説明を受けた後、区や町内毎のグループに分かれて、見守りが必要な高齢者等を住宅地図に落とした「見守りマップ」を作成しながら情報交換をしていただきました。

出席者からは「空き家が多くて驚いた。」「こんなに高齢者だけの家が多いとは思わなかった。」「災害の時は町内みんなで協力しないと…。」など、日頃の生活の中で気づきにくい地域の現状について改めて目を向けていただくことができました。



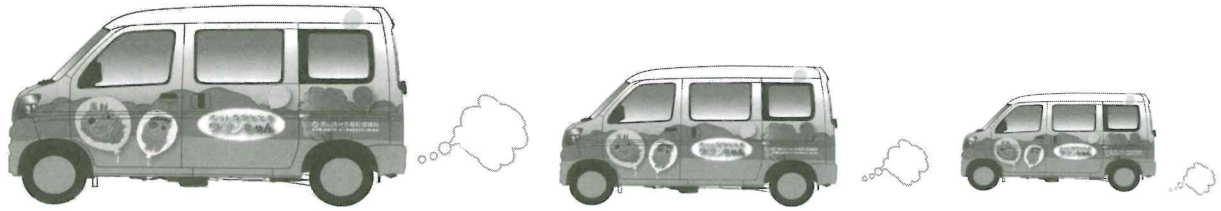
## 南吉城調理師会給食サービス

10月24日(金)、南吉城調理師会(金子晴貴会長)による給食サービスが行われました。お弁当は古川町総合会館で調理され、栗ごはんや秋茄子利休和えなど季節の食材をふんだんに使い、秋らしく綺麗に盛り付けされていました。このお弁当は古川町、河合町、宮川町の利用者宅へ、ボランティアや地区の民生委員の手で届けられました。

利用者からは、「秋らしい美しいそしてとても美味しいお弁当をありがとうございました。毎年楽しみにして居ります。」「料理を作って下さった方々の御厚意に報いる為にも健康に留意して暮らしていこうと思っています。」などたくさんの感想が寄せられました。



# カフェワゴンにいらっしやい



## <講師> ピンクス

### ピンクスクリスマスミニコンサート

ピアノやウクレレ、リコーダーなどいろいろな楽器を使って演奏します。ピンクスと一緒に歌ったり、踊ったり、手あそびをしたり、ミュージックパネルシアターを見て楽しみませんか？



**日 時** 12月11日(木)

午前10時～午前11時30分

**場 所** 神岡子育て支援センター



**内 容** ピンクスによるクリスマスミニコンサート  
コンサートは、午前10時から40分間です。

**参加費** 100円(親子1組)

子育て中の方、今から子育てされる方、子育てに関心のある方ならどなたでも参加できます。



<お申し込み・お問い合わせ>

\*会場準備の都合上、事前申し込みをお願いします

**飛騨市社会福祉協議会**

飛騨市古川町若宮 2-1-66  
古川町総合会館内

TEL0577-73-3214 FAX0577-73-0711

E-mail hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp 担当 / 福田

## 飛騨市健康と福祉のつどい 加藤みどりさんが講演

11月9日(日)に飛騨市文化交流センターにおいて、飛騨市と共催で「飛騨市健康と福祉のつどい」を開催しました。福祉協力校として指定している市内各中学校から選抜された中学生4名の福祉意見発表および、市内各小学校から選抜された小学生6名の福祉標語の掲示を行い、表彰しました。また、今年度は第9回子どもぞうきんコンテストの各賞の表彰も行いました。福祉協力校で選抜された福祉意見、福祉標語および、ぞうきんコンテスト入賞者は次号に掲載させていただきます。

福祉講演会では、人気アニメ番組「サザエさん」の声優でもお馴染みの加藤みどりさんがわたしの健康管理術と題して講演をされました。



## 岐阜県社会福祉大会 優良奉仕者・団体の表彰

去る10月29日、長良川国際会議場において、第64回岐阜県社会福祉大会が開催されました。式典では、岐阜県社会福祉協議会会長表彰として、長年社会福祉活動にご尽力された社会福祉施設の職員、岐阜県共同募金会会長表彰として、共同募金運動の推進に長年ご協力された優良奉仕者・団体の方々が表彰されました。

なお、飛騨市関係者は以下のとおりです。

### <岐阜県社会福祉協議会 会長表彰（敬省略）>

◎社会福祉施設職員 水脇 和美（たんぽぽ苑） 山下 和美（飛騨古川）  
 舘 美幸（飛騨古川）

◎社会福祉協議会職員 西 知里

### <岐阜県社会福祉大会会長特別表彰（敬省略）>

◎古川手話サークル「虹の会」・神岡手話サークル「つちの会」・えほんの会

### <岐阜県共同募金会会長表彰（敬省略）>

◎高登建設従業員一同 角川長寿会

### <岐阜県共同募金会会長感謝（敬省略）>

青山 隆雄

**無利子**

# がんばれ受験生！社協も応援しています。 “教育支援資金”のご紹介

いよいよ本格的な受験シーズン到来！受験生のみなさまに朗報です。

■対象となる世帯

低所得者世帯(他からのお金の借り入れが困難な方)  
基準となる世帯収入等は窓口にてご相談ください。

■資金種類

- ①教育支援費(主に授業料)  
高等学校、大学または高等専門学校に就学するために必要な経費
- ②就学支度費(入学金等)  
高等学校、大学または高等専門学校への入学に際し必要な経費

■保証人

不要です。ただし、借受人の属する世帯内で、連帯借受人が必要です。

①借受人

②連帯借受人(借受人の属する世帯の生計中心者)

■その他

日本学生支援機構(旧：日本育英会)等、他制度の利用ができる場合は、そちらの制度利用が優先されます。

資金の種類	貸付限度額		措置期間	償還期間
教育支援費	高 校	月額 35,000 円以内	卒業後 6ヶ月以内	措置期間経過後 20年以内
	高等専門学校	月額 60,000 円以内		
	短 期 大 学	月額 65,000 円以内		
就学支度費	大 学	月額 65,000 円以内		
	高 校	500,000 円以内		
	高等専門学校			
	短 期 大 学			
大 学				



<借入のご相談・お申込み>

飛騨市社会福祉協議会

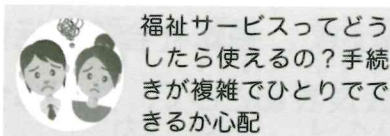
TEL0577-73-3214

地域で安心して  
暮らすために

## 日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方や、金銭管理に不安のあるひとりぐらしなどの高齢者を対象に福祉サービス等の利用手続きや日常的な金銭管理などをお手伝いします。

こんな不安はありませんか？



公共料金や買った物などの支払いを忘れてしまう…年金を受け取るための手続きを手伝ってほしい。

通帳や印鑑をどこに置いたか忘れてしまう。安心して預けられるところはないだろうか？



### 福祉サービス利用援助

- 利用に関する相談や情報の提供
- 利用申込みに必要な手続き
- 利用料を支払う手続き
- 苦情解決制度を利用する手続き

### 書類等預かりサービス

- 年金及び福祉手当等の受領に必要な手続き
- 医療費を支払う手続き
- 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- 日用品等の代金支払手続き

### 日常的な金銭管理サービス

- ◎お預かりできる書類等
- 年金証書  定期預金証書
- 権利証  実印、銀行印等
- ※お預かりした書類等は貸金庫にて保管します。定期預金証書は一つの金融機関につき一千万円までです

利用料金	1時間あたり1,000円 ただし、1時間を超えると30分ごとに500円が加算されます	1ヵ月あたり 500円
	<input type="checkbox"/> 生活保護世帯は無料 <input type="checkbox"/> ご利用についての相談を受け、どのようなお手伝いをするのかといった支援計画を作製するまでは無料	

お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214



## 各種相談事業等の予定

古川町・河合町  
宮川町・神岡町

	日付	事業名	時間	場所
12月	10日(水)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
			19:00~21:00	河合町公民館
	12日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	18日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	神岡町ふれあいセンター
	25日(木)	心配ごと相談	13:30~15:30	ハートピア古川
	28日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所

	日付	事業名	時間	場所
1月	9日(金)	心配ごと相談	18:00~20:00	神岡振興事務所
	10日(土)	心配ごと相談	10:00~12:00	ハートピア古川
	16日(金)	心配ごと相談	13:00~15:00	宮川振興事務所
	22日(木)	無料法律相談	13:30~16:30	ハートピア古川
	25日(日)	心配ごと相談	10:00~12:00	神岡振興事務所
13:30~15:30			ハートピア古川	

### ■無料法律相談(要予約)

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までとします。1日の相談受付は6名まで、事前に予約が必要です。下記までお申し込み下さい。

(法的な問題の内容や相手先によってはお断りする場合があります。)

### ■心配ごと相談

日ごろの悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員で、予約は不要です。どの地区の相談所でもご利用いただけます。

### ■であいサポートセンター

定期的な相談日を設けず、その都度コーディネーターが相談に対応いたします。「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは……」とお考えの方は是非ご相談下さい。後日、面談日とお時間を決定させていただきます。(直通携帯電話 080-2666-4053)

ご予約  
お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会(古川町総合会館内)  
TEL 0577-73-3214

# チェアスキーボランティア講座

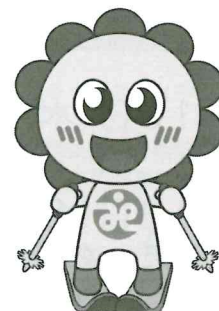
障がいがある方にもスキーを楽しんでいただくために、そのお手伝いをしてくださるボランティアを募集し、チェアスキーボランティア講座を開催いたします。

<会場>

**緑風リゾートひだ流葉**

<日時>

**1月17日(土) 9:00~12:00**



参加費は無料ですが、スキーウェア、スキー等は各自でご準備ください。リフト代は当協議会で負担します。当日は会場で集合・解散となります。定員は10名程度を予定していますが、申し込み多数の場合は、時間を調整させていただく場合もあります。なお、受講者にはチェアスキーボランティアとして登録をお願いいたします。

3日前までに飛騨市社会福祉協議会へお申し込みください。

<お問い合わせ 及び お申し込み先> **TEL0577-73-3214**

『チェアスキー』ってなあに？

身体に障がいがある方が座ってすべることができるスキーです。一本の板(モノスキー)の上にイスがついているものと、二本の板(バイスキー)の上にイスがついているものがあります。通常はアウトリガーという小さな板の付いたストックを使用して滑走を楽しみます。

『チェアスキーボランティア』ってなあに？

障がいがある方等が自分で操作できない場合に、補助バーが付いているチェアスキーを操作して一緒に滑走行したり、リフトの乗降をお手伝いしていただきます。操作方法がわからない人に教えていただくこともあります。



モノスキーです。  
板が一本で、後ろで  
支えて補助します。



バイスキーです。  
板が二本あり、  
後ろから補助します。

**主催：飛騨市社会福祉協議会**

※この事業は歳末たすけあい募金の配分を受けて実施しています。

## 第23回

# 全国ボランティアフェスティバルぎふ

9月27日(土)～28日(日)に長良川国際会議場、その他周辺会場において『第23回全国ボランティアフェスティバルぎふ』が開催されました。今年度は岐阜県が開催地となり、『おいでよ志 大地を潤す 清流となつて』を大会テーマとし、全国からたくさんのボランティアの方や福祉関係者が参加される中、盛大に開催されました。



飛騨市からはボランティア連絡会の会員と市内のボランティア35名が、ボランティア視察研修として、1日目のプログラムに参加しました。

記念講演では、白川村の教育長 倉嘉宏氏が「未来につなぐ 白川びとの財産」というテーマで、地域の文化遺産を活かしながら、人と人とのつながりを大切にしたい地域づくりについて話され、その後のトークセッションでは、さまざまな問題に向き合い活動している施設や団体からの活動の発表がありました。全国の大会という貴重な機会で、参加されたボランティアの方も、ボランティア意識を高めていただけたのではないのでしょうか。

## 神岡地区給食サービス 配達ボランティア募集



神岡地区給食サービスでは、高齢者等のお宅へ安否確認を兼ねて毎週金曜日にお昼のお弁当を配達しています。

地域の高齢者のお宅へお弁当を配達して下さる方を募集しています。

- ◇配達地域は船津、朝浦、周辺の地域になります。
- ◇1回1時間程度、10件程度までの件数でお弁当を配達していただきます。
- ◇毎週でなくても結構です。

(ローテーションを組んで、月に1～2回の配達でも可能です。)

お問い合わせ

飛騨市社会福祉協議会 神岡支所

TEL0578-82-3755 (担当: 船坂)

# 月刊福祉 12月号にて「ひだ守ちゃん」が掲載されました！



月刊福祉12月号の社協キャラクター図鑑Vol.61にて飛騨市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「ひだ守ちゃん」が掲載されました。「ひだ守ちゃん」は、合併10周年を機に公募し、全国からの応募作品により2013年に産声をあげました。飛騨市に幸せの花が咲いて、みんなに幸せな気持ちになってほしい、という思いが込められています。

今後もひだ守ちゃんは、各種イベントなどにも積極的に参加して福祉の種をまき、しっかりと育みながら飛騨市にたくさんの笑顔の花を咲かせられるよう、飛騨市社会福祉協議会の活動を元気にPRしていきます。



## ポストカード俳句紹介



飛騨市社会福祉協議会では、元氣確認ポストカード往復便事業として、一人暮らしの高齢者の方と往復ハガキをやりとりしています。その中で、季節を題材にした俳句等を募集し、毎回、素晴らしい作品をお寄せいただき、絵手紙の題材にして使わせていただいています。今回は、その中のほんの一部を紹介させていただきます。

- ☆秋深し マドを開ければ  
ヒンヤリと
- ☆紅葉の 彩り一番  
飛騨の秋
- ☆秋本番 私の出番と  
咲く菊花
- ☆秋深し そろそろ山も  
衣替え
- ☆赤かぶら 食みて飛騨の  
秋が好き

## 寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。

(平成26年10月18日～11月14日受付分)  
匿名 様(神岡町)  
10,000円

大下正平 様(古川町)

50,000円

両全寺女性部 様(神岡町)

10,000円